

令和2年度 10月の園だより



第二みみょう保育園10月～3月行事予定

- 10月 5日(月) 園外保育(4歳児)
- 6日(火) 園外保育(3歳児)
- 10月17日(土) 東雲みみょうフェスティバル(全園児親子)
- 10月26日(月) 芋ほり遠足(5歳児)
- 11月2～6日 0歳児保育参加(0歳児親子)
- 11月 4日(水) 人形劇(園児)
- 11月4～6日 園外保育(2歳児)
- 11月 9日(月) 七五三パーティー(園児)
- 11月14日(土) 1・2歳児保育参観(1・2歳児親子)
- 11月21日(土) 3歳児あか組お楽しみ会
～ミニ発表会～(3歳児親子)
- 11月25日(水) 交通ランド(5歳児)
- 12月 5日(土) 4・5歳児生活発表会(4・5歳児親子)

※今年度は生活発表会(幼児クラス)を2日間に分けて開催する予定です。感染対策についてや参加者、内容、時間は後日お知らせします。

下記の行事は県内の感染症状況により、様子を見ながら参加人数や開催するかなど検討していきたくと思います。

- 12月 8日(火) 成道会(幼児)
- 12月17日(木) もちつき(未定)
- 12月18日(金) クリスマス会(全園児)
- 2月 3日(水) 豆まき(2歳児・幼児)
- 2月17日(水) ひなまつりお茶会(5歳児)
- 3月27日(土) 卒園式(5歳児親子)

新型コロナウイルス感染状況により、下半期の行事も変更または中止になることもあります。保護者の方にはご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、感染症には十分配慮し工夫をしながら、保護者の方にも保育に参加していただける機会を増やしていければと思っています。なお、行事のお知らせや変更または中止は“きっすノート”でお知らせします。ご確認をお願いします。保護者のみなさまにおかれましても、引き続き感染予防にご配慮いただきますよう重ねてお願いします。

＜子どものイメージする楽しい空間プロデュース～下半期の楽しい保育～＞

朝晩は随分涼しくなりましたが、まだまだ寒暖差が激しく、体調管理が難しいこのごろですが、保育園では毎日子どもたちの楽しそうな声が聞こえています。先日の第71回運動会は雨天のため中止となりましたが、ミニうんどうかいに変更して、学年ごとに開催することができました。保護者のみなさまにはお仕事にご都合をつけていただいたり、きっすノートや1階ロビーのモニターで子どもたちの姿をご覧いただき、運動会を通してお子さんの成長ぶりを感じていただけたのではないかと感じております。

コロナ禍ではありますが、子どもたちがあそびの中で考え、試行錯誤し、大好きな保育者や仲間と一緒に育つ姿を今後も保護者の方とともに見守っていきたくと思います。

今年度は保護者参加の行事や子どもたちが楽しみにしていた園外保育など、諸行事が内容や形を変えての開催になっています。例年なら5月に熊野へ年長さんがさつま芋の苗を植えて、畑のお世話もしながら成長を楽しみに待つところですが、今年度は屋上の栽培や園内でできることを子どもたちと考えながら進めてきました。幸い、みみょうではコロナの感染者もいないことから、先日、年長の子もたちがくまの・みらい農園へはじめてさつま芋の観察とお世話をしに行きました。青々と茂るさつま芋畑の前に「おいもできているかな?」「保育園の屋上の葉っぱと同じだ」と気付きや発見したことをつぶやく子どもたちです。そして畑のあとは、楽しみにしていた芝すべりです!お泊り保育でも使った手作りのそりで斜面を滑るのですが、うまく滑れたり、滑れなかったり…。体重のかけ方を考えたり、友だちと協力して滑ったり仲間と試行錯誤する姿が見られま

した。どんな状況やはじめての場所でも、子どもたちの自ら楽しむ力や豊かなあそびが経験ができるような環境こそが子どもたちが、育つ上でとても大切なことではないかと改めて実感しました。

今月は子どもたちも楽しみにしている“東雲みみょうフェスティバル”を予定しています。みみょうフェスティバルでは、段ボールや箱、緩衝材など身近な素材を通して、大好きな大人との関わりを楽しんだり、魅力ある素材のおもしろさや不思議さに気がついたり、幼児クラスの子もたちは自分でイメージした世界を友だちと協力して表現するなど、第二みみょう保育園の広い空間をみんなでプロデュースし、親子で楽しんでいただけるような、ワークショップなども考えているところです。新型コロナウイルス感染拡大も心配されますが、感染症対策や環境の工夫など取り組みながら、保護者のみなさまに安心してご参加いただける“東雲みみょうフェスティバル”にしたいと思えます。

日々の生活で当たり前だったことが今まで通りにいかないこともあります。コロナ禍の中でもできることがあると前向きにとらえ、保護者のみなさまと子どもの育ちを喜べる日常にしていきたいと思えます。行事の形も変化はしていますが、考え、試し、学んでいる姿や仲間と切磋琢磨する姿など、子どもの「やってみたい!」が増えるような対話的な関わりを大切にしていきます。

第二みみょう保育園 主任



子育て応援コラム

ゆれながら
前へ進まず
子育ては
お前がくれた
木馬の時間

歌人 依方智
歌集「プーさんの鼻」より



子育ては、うまくいくことばかりではないですね。もうまくいかない時も子どもはちゃんと育っているのです。秋の夜長、少しの時間、絵本の読み聞かせを通じて親子の触れ合いの時間を持つてみませんか?きっとほかほか心が温まり落ち着くことでしょう。

東雲みみょうフェスティバル

日時: 10月17日(土)
9:00~15:00頃
場所: 第二みみょう保育園
(詳しい内容は別紙にてお知らせします)



お知らせ

令和2年度の現況届に係る関係書類を配布いたします。受取期間や受付場所など、お間違いのないようお願いします。

消さないで

あなたの心の

注意の火

広島市南消防署

警防課 救助係

